

気相式ヒートショック試験装置

「エコ運転2」

機能の進化により

さらに省エネルギー化（当社従来機比）

ラインアップ

■ 大容量タイプをシリーズ化。

シリーズ	温度測定位置	試験室内容量(L)								
		50	70	100	200	300	1000	1500	2500	2900
高性能シリーズ	試験室風上側		○	○	○					
標準シリーズ		●		●		○				
大容量シリーズ							○	○	○	○
MIL規格対応シリーズ	試験室風下側		○							

●:空冷機種 ○:水冷機種



ES-306L (写真は、オプション仕様も含まれています)
[温度記録計]

エコ運転機能

エコ運転1

最終の試験サイクルにて、試験終了した槽の運転を停止します。

低温始動の場合

最終低温試験終了後に低温槽の予冷運転を停止

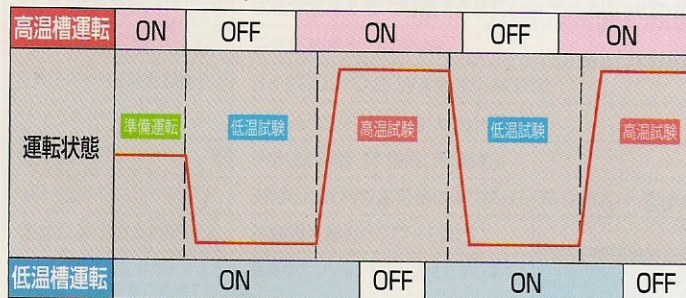
高温始動の場合

最終高温試験終了後に高温槽の予熱運転を停止

エコ運転2

高温試験中の低温槽運転および低温試験中の高温槽運転を一時的に停止します。

〈エコ運転2イメージ〉



省スペース

据付面積の低減(当社200L機比で20%)。
フロント操作(漏電遮断器、過昇防止)。
空気圧縮機内蔵(オプション)。

高圧チャンバー方式スクロール圧縮機搭載

高圧チャンバー方式スクロール圧縮機搭載により、
優れた給油性能と低騒音・低振動を実現。

消費電力約30%低減を実現

標準装備の「エコ運転2」機能を進化させ、通常運転時と比較して、温度サイクル運転時の消費電力30%低減を実現しました。
(型式ES-206LH、-40℃/30分⇔120℃/30分、無負荷無試料時)

エコ運転2

約30%
低減

ES-206LH
通常運転時

ES-206LH
エコ運転2設定時

- 注1. 機種、試験条件によって異なります。
注2. 運転条件: 型式ES-206LH、-40℃/30分⇔120℃/30分、15サイクル、無負荷・無試料時
注3. 「エコ運転2」機能は、試験条件(試料の量、試験温度/時間、温度復帰時間)に応じて、ご使用ください。

エコ運転1との併用でさらに省エネ

最終サイクルの冷凍機またはヒータの運転を制御する「エコ運転1」機能と併用することにより、さらに消費電力の低減が可能です。

運転モード
設定画面

